リモート電源コントローラ ６口(RS-232C)

RPC-02

リモート電源コントローラ ６口 ノイズフィルタ付(RS-232C)

RPC-02A

Logicpack　Co.,Ltd.

ＩＮＴＲＯＤＵＣＴＩＯＮ

この度は、当社のＲＰＣシリーズをご購入していただきありがとうございます。
ＲＰＣ－０２／０２ＡはＷｉｎｄｏｗｓ上で電化製品やパソコン周辺機器などの
電源をコントロールすることができる６チャンネル電源タップです。
本製品の性能を十分に引き出してご使用して頂くために、この取扱説明書を
熟読されるようお願い致します。

ＣＯＮＴＥＮＴＳ

１． COMPONENTS

●梱包内容

＜RPC-02＞

- ・RPC-02 本体　　　１台
- ・AC ケーブル(3P)　　　１本
- ・RS232C ケーブル(09F-09F)　　　１本

＜RPC-02A＞

- ・RPC-02A 本体　　　１台
- ・AC ケーブル(3P)　　　１本
- ・RS232C ケーブル(09F-09F)　　　１本

●付属内容

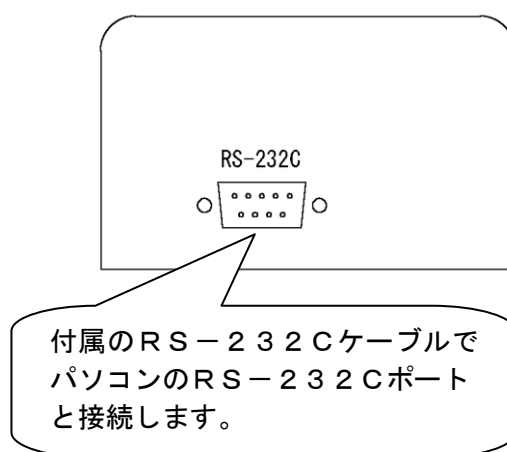
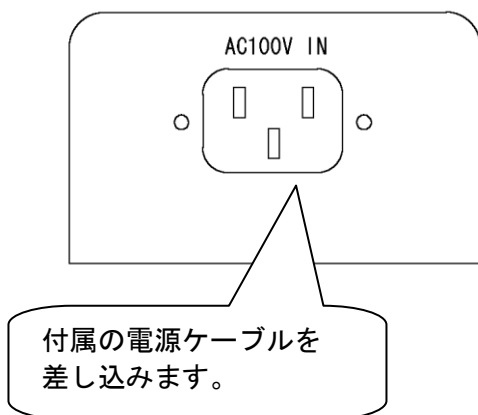
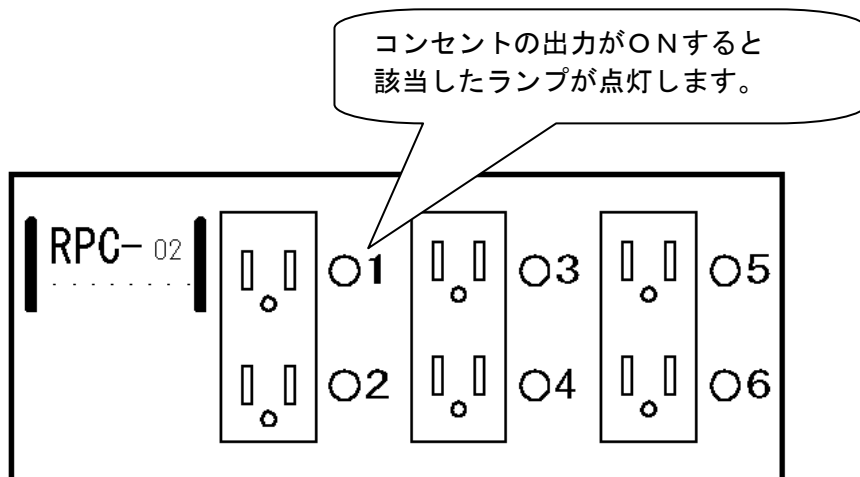
- ・取扱説明書
- ・通信仕様説明書
- ・コントロールソフト(RPC-02)

※ 弊社 Web サイトよりダウンロードしてください。(http://logicpack.co.jp)

２． SPECIFICATIONS

機種	ＲＰＣ－０２	ＲＰＣ－０２Ａ
種類	標準タイプ	ノイズフィルター内蔵タイプ
コンセント数	６個	
最大定格電流	各コンセント１０Ａ （ただし合計が１０Ａを超えないこと）	
最大入力電圧	ＡＣ１００Ｖ±１０Ｖ　（５０・６０Ｈｚ）	
回路消費電力	最小０．８５Ｗ　最大１．６５Ｗ	
最大通信距離	１５ｍ	
対応ＯＳ	※１	
外形寸法	２２０（Ｗ）×９０（Ｄ）×６０（Ｈ）　単位mm	
重量	約５００ｇ	
電源ケーブル	最大定格１２５Ｖ１２Ａ（１．５ｍ）	
通信ケーブル	Ｄ－ＳＵＢ９ピンストレートタイプ（１．５ｍ）	
動作温度範囲	０℃～７０℃	

※1　詳細は弊社 Web ページの該当機器製品ページを参照

３．　EACH PART NAME

４．　WARNING

・水、油などのかかる場所での御使用は避けてください。
・スピーカーなどの強い磁気を発する機器の近くでは誤動作する恐れがあります。
・動作温度範囲内で使用してください。
・本体を絶対に分解しないで下さい。
・安全のため、最大定格電流を超える負荷をかけないで下さい。火災の恐れがあります。
漏電防止のためアース線は必ず接続して下さい。

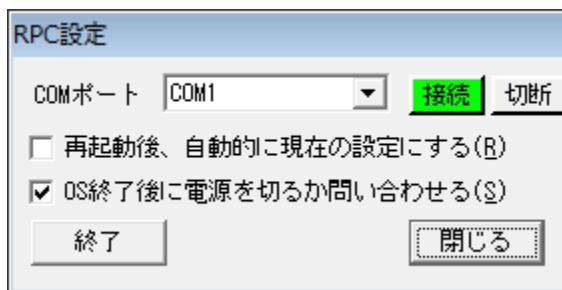
５．HOW TO USE

・セットアップ方法

１　：　ＲＰＣ本体とパソコンのＲＳ－２３２Ｃポートとを付属の通信ケーブルで接続します。
２　：　ＲＰＣ本体とコンセントとを付属の電源ケーブルで接続します。
３　：　Ｗｉｎｄｏｗｓを立ち上げ、付属のフロッピーディスクをセットします。
４　：　任意のドライブにフォルダーを作りそこにフロッピーディスクの内容をコピーします。
５　：　実行ファイル「ＲＰＣ０２．ＥＸＥ」をスタートアップ（※１）に登録します。
６　：　Ｗｉｎｄｏｗｓを再起動してください。
※１…「スタート」→「プログラム」→「スタートアップ」のこと。

・コントロールソフトの使い方

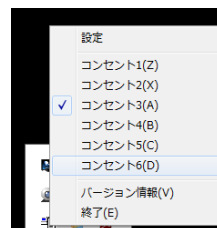
<初回設定>

１　：　RPC をはじめて起動すると右の図の設定画面が開きます。
RPC が接続されている COM ポートを設定してください。
RPC と COM ポートの接続を切断したい場合は、「切断」ボタンを押下してください。
２　：　コントロールソフトを終了しても現在の設定を保持したい場合は、「□再起動後、自動的に現在の設定にする(R)」をチェックしてください。
３　：　Windows を終了する時に現在の RPC の電源出力を切るか問い合わせて欲しい場合は、「□OS 終了後に電源を切るか問い合わせる(S) をチェックしてください。
※Windows8 の場合　「OS 終了後に電源を切る(S)」となり、
強制的に電源を切断する設定の選択肢となります。
４　：　「閉じる」ボタンで設定を完了します。
５　：　「終了」ボタンで RPC を終了します。

<設定変更>

・アイコン

１　：　タスクバーに表示される、右の図の RPC アイコンをクリックします。
２　：　下図のようなメニューが現れたら、「設定」をクリックしてください。
３　：　初期設定と同じ画面が表示されますので設定変更してください。

・コントロール方法

１　：　タスクバーに表示される、右上の図の RPC アイコンをクリックします。
２　：　「コンセント１」をクリックするとＲＰＣ本体のインジケーターランプ１が点灯してコンセント１がＯＮになります。

「コンセント２」を左クリックするとＲＰＣ本体のインジケーターランプ２が点灯し、コンセント２がＯＮになります。
ＯＦＦにするにはもう一度クリックしてください。

３ ： コンピュータ電源 ON と共に設定を適応したい場合は、ショートカットをスタートアップに登録し、「□再起動後、自動的に現在の設定にする(R)」をチェックしてください。

４ ： 「設定」→COM ポート「使用しない」を選択するとＣＯＭポートを開放します。

※ＲＰＣ－０２をプログラムで制御したい場合、別紙「通信仕様説明書」を参照ください。

６． TROUBLE SHOOTING

１．コントロールソフトで各コンセントの出力をＯＮにしても本体のコンセント出力が出ずインジケーターランプも点灯しない。又はコンセント出力がＯＦＦにならない。

・電源ケーブル、通信ケーブルはしっかりと接続されていますか。

・御使用になっているパソコンによってはＲＳ－２３２Ｃ信号の出力の弱いものがあります。この場合は正常動作しませんので弊社に問い合わせて下さい。

２．「本体との通信が出来ません」と表示する。

・通信ケーブルが抜けていませんか。

・クロスケーブルでは通信できません。付属の通信ケーブル、又はストレートケーブルを使用してください。

３．「通信ポートがオープンできません」と表示する。

・ほかのアプリケーションで使用しているＲＳ－２３２Ｃポートを指定した。

・存在しないＲＳ－２３２Ｃポートを指定した。

４．「ＲＳ－２３２Ｃポートを指定してください」と表示する。

・ コントロールソフトの設定が「設定」→「ＲＰＣ－０２を使わない」になっている場合に表示します。
「設定」→「ＣＯＭポート１を使用する」～「ＣＯＭポート４を使用する」で本体と接続しているＲＳ－２３２Ｃポートを指定してください。

５．コントロールソフトを実行するとＷｉｎｄｏｗｓが停止してしまう。

・御使用になっているパソコンの機種名、スペック、ＯＳ、ＲＰＣの購入日をＦＡＸでお知らせして下さい。
こちらで検討しご連絡致します。

７．ＷＩＮＤＯＷＳが終了してもＲＰＣ－０２のコンセントの電源が切れていない。

・「設定」→「ＯＳ終了時に電源を切るか問い合わせる」を選択していますか。

・Ｗｉｎｄｏｗｓが終了するときに通信ケーブルが抜けていた場合はこの様なことが起こるのでケーブル類はしっかりと接続してください。

TROUBLE SHOOTING

８．ＷＩＮＤＯＷＳが起動してもコンセントの電源が入らない。

・４ページのセットアップ方法通りに登録しましたか。

・「設定」→「再起動後、自動的に現在の設定にする。」を選択しましたか。
選択しないと自動的に電源が入りません。

７． TECHNICAL SUPPORT

弊社では通常営業時間(AM9:00～PM5:00)に技術サポートを受け付けております。
受付時間内であれば直接弊社までお問い合せください。

また、製品保証に関しましては製品に付属の冊子をご覧ください。

ＲＰＣ－０２
ＲＰＣ－０２Ａ
取扱説明書

V2.00　　２０１３／０２／０６

発行　株式会社ロジパック

〒４３８―００７８
静岡県磐田市中泉１８０３－１

http://www.logicpack.co.jp
e-mail:support@logicpack.co.jp